

世界中から集まるこども向けデジタル表現 「デジタルえほんアワード2020」

開催決定・及び作品募集スタート!

国際デジタルえほんフェア実行委員会(東京都新宿区)は、「デジタルえほんアワード2020」の作品募集を2020年10月22日より開始しました。「デジタルえほんアワード」とは、子ども向けデジタル表現の総称である「デジタルえほん」という新しい表現手法の開拓と発展を目指して設立し、2019年には**世界34カ国**からご応募をいただき、年々国際的なアワードへと成長しています。

今年は、「遊びと学び」をコンセプトにした子どものための新しい動画配信プラットフォームをリリース予定のラフ&ピースマザーとの共催のもと、より幅広い「デジタルえほん」の価値を発信していきます。応募期間は2020年10月22日から2020年12月18日までとなっており、エントリー方法は公式サイトにてご覧いただけます。

デジタル えほん アワード

【審査基準】

「たのしい! みたことがない! 世界が広がる!」

応募方法や詳細については公式HPをご参照ください。

<http://www.digitalehonaward.net/>

【募集締め切り】

2020年12月18日 (金)

【表彰式 開催日程/会場】

決定次第、公式サイトにて案内いたします。

豪華審査員

審査には、様々な分野の第一線で活躍されている豪華審査員を招き、厳選なる審査を経て、こどもたちの創造力を育む良質なデジタルえほんを表彰します。

【審査員】※敬称略、五十音順

いしかわこうじ / 絵本作家

角川歴彦 / 株式会社KADOKAWA 取締役会長

川村 真司 / Whatever チーフクリエイティブオフィサー

きむらゆういち / 絵本作家

木村祐一 / お笑い芸人

季里 / 女子美術大学アート・デザイン表現学科

メディア表現領域教授

榎原洋一 / 医学博士・お茶の水女子大学名誉教授

矢部 太郎 (カラテカ) / お笑い芸人・漫画家

石戸 奈々子 / 国際デジタルえほんフェア実行委員長・

NPO法人CANVAS理事長・慶應義塾大学教授

藤形正敬 / 株式会社ラフ&ピースマザー 取締役



いしかわこうじ



角川歴彦



川村真司



きむらゆういち



木村祐一



季里



榎原洋一



矢部太郎



石戸奈々子




藤形正敬

賞典について

- ・グランプリ
- ・準グランプリ
- ・ラフ&ピース マザー賞
- ・審査員特別賞
- ・キッズ賞

推進体制

主催：  国際デジタルえほんフェア実行委員会

共催：  <http://canvas.ws/>

ラフ&ピースマザー
LAUGH&PEACE MOTHER

<https://www.lnp-mother.co.jp/>

ラフ&ピースマザーとは・・・

ラフ&ピースマザーは、「遊びと学び」をコンセプトに様々なコンテンツを制作、発信していく事業を行ってまいります。

主な事業内容として、動画やアプリ、生配信の授業などが体験できる「ラフ&ピースマザー」プラットフォームアプリの運営。また、アプリと連動した、エデュテイメント施設の運営、「遊びと学び」のコンテンツの海外配信事業を行ってまいります。

本件に関する一般、及び報道機関からのお問い合わせ先

デジタルえほんアワード運営事務局

E-mail： info@digitalehonaward.net